

三学期の抱負(1月8日 各学年代表)

1-3 松本 小夢 さん

私の3学期の抱負は3つあります。
一つ目は学習習慣の定着です。中学校生活が始まって最初の頃は勉強についていけましたが、だんだん内容が難しくなっていき苦手な教科はほとんどついていけなくなってきました。そこで分からない所は家庭学習で繰り返し復習をしたり、先生に聞いたりしながら分からないままにしない努力をしてきました。三学期は一年生のまとめの時期です。今まで家庭学習は宿題 + 自主勉強ノトでしたが、三学期からは、宿題 + その日の復習自主勉 + 苦手教科自主勉強というメニューを実践し学力向上に励みたいです。

二つ目はスキー教室の成功です。私はスキー教室実行委員として、二学期から準備を進めてきました。小学校の時の宿泊学習は先生方が全て準備をして下さったので、初めて自分達の力で色々な事をやってみてその大変さが分かりました。しかし自分達で進めたからこそ、“絶対に成功させたい!”と思いました。スキー教室まであと6日です。今までに無い素晴らしいスキー教室になるように頑張ります。

三つ目は生活態度の向上です。これは一年生全体に言えることだと思います。時間を意識し、素早く行動することや大きな声で返事やあいさつをしていきたいです。私は学年委員としても「チャレンジ藤中生」等を活用しながら呼びかけていきたいです。中学校の一年間はとても早くあっという間にもう3学期になってしまいました。残りの3ヶ月をただ過ごすのではなくこの3つの目標達成に向けて頑張りと、二年生になる準備をしていきたいです。そして4月に入ってくる新入生のお手本となるような立派な先輩になりたいです。

2-2 萠塚 拓海 さん

自分は三学期に頑張りたいことが二つあります。

一つ目は、学校生活のメリハリをつけることです。休み時間や授業の切り替えはもちろん、大きな声であいさつしたり、やるときはやるなど人として当たり前なのがしっかりとできるようにしたいです。その理由は三学期には職場体験があるからです。職場体験では実際の職場へ行き働くことの大変さやお金の大切さを学べます。事業所の方々に迷惑をかけないようにあいさつや服装、礼儀など普段の積み重ねができるように意識して生活していきたいです。そして職場体験で学んだことをこれからの生活に生かしたいです。

二つ目は自分の発言力・行動力を高めることです。自分は学級委員としてみんなの先頭に立って発言し、率先して行動していかなければなりません。また二年生最後の行事として「立志式」があります。立志式では自分の夢や志をみんなの前で堂々と語れるようにしていきたいです。この二つの経験を糧(かて)にし3年生へつなげていけるようにしたいです。

三学期はとても短い学期です。だからこそ一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。3年生へつなげる架け橋になるように、一学期・二学期以上に気を引き締め2年生最後の学期を有終の美で飾れるよう過ごしていきたいです。

3-1 齋藤 泉輝(みづき) さん

新たな年を迎え、私たち三年生にとっては中学校生活が残り3ヶ月となりました。私は、この三学期にやり遂げたいことが三つあります。

まず一つ目は、自分の希望進路を実現することです。そのためには、今本気で勉強することが必要です。今までも受験

生として努力してきましたが、この三学期は受験追い込みの時期であることを意識して、今まで以上に悔いが残らないよう、勉強に打ち込みたいと思います。

二つ目は、残された時間を精一杯楽しんで過ごすことです。長い間共に過ごしてきた仲間たちとの時間は、あと三ヶ月しかありません。今この仲間たちと共にあることを当たり前のように感じず、支え合って進んでいきたいです。

三つ目は、三年間の集大成としてふさわしい卒業式を三年生全体で作りに上げることです。そのためには、三学年としてどんな卒業式を迎え、作り上げたいのか一人一人が真剣に考える必要があります。そして残りの3ヶ月間、一日一日を大切に過ごし、卒業の時にこの三年間で自分がやりきったことや学んだことを振り返って「やり抜いた」という思いを語れるようにになりたいです。それにより、高校生活への新たなスタートを切ることに繋がると 생각합니다。

最後に、三年生の昇降口に書いてある言葉を覚えているでしょうか。この一年間、三年生の目標としてきた「尊敬される最高学年になろう」「卒業の日にやり抜いたと感動できる一年間を創り上げよう」という言葉です。これらの目標を達成するために、私たちは様々な行事に取り組み、充実した中学校生活をおくってきました。残りの期間は、卒業式の日これらの目標が達成できたといえるように、また、全員が希望する進路に進み、笑顔で卒業できるように受験生としての自覚、最高学年としての自覚を持って生活していきましょう。

「今さら」から「今から」・「今なら」へ

(3学期始業式校長講話 2016・1・8)

新年あけましておめでとうございます。

今年は年末からお正月にかけて、関東地方は好天に恵まれ、温かく穏やかなお正月の到来でした。

皆さんの多くは大晦日から元旦、三が日に、大掃除や餅つきをし、家に正月の飾り付けをしたり、新年のあいさつや年賀状交換、お雑煮を食べ初詣をするなど、ご家族と楽しく過ごしたと思います。こ

れらは、我が国日本の伝統として貴重な文化です。次世代の日本を担うあなた方には是非大事にし受け継いでいってほしいと思います。

今、各学年代表から「新年の抱負」の発表がありました。あなた方一

人一人の「新年の抱負」はどうですか？お正月の貴重な時間を割いて、2学期の通知表などを見、1・2学期を振り返りながら一生懸命に書きあげたあなたの傑作です。大切に保管し、3学期の終わりや来年になったら見直してみてください。あなた自身の成長を実感できることでしょう。

日本漢字能力検定協会が全国から公募した「2015年の世相を漢字一字で表す「今年の漢字」というイベントで選ばれたのは「安」でした。

その文字が選ばれた理由の多くは、パリの同時多発テロやIS「イスラム国」

を名乗る組織の残忍な行動などから、「不安」をあげる人が多かったと

聞いています。あなたの新年の抱負を漢字やキャッチフレーズで一言にすると何になりますか？安倍総理大臣は1月4日の新聞やテレビの記者年頭会見で「挑戦」という言葉を24回も使って、今年の日本の進む道を示していたといひます。その中で引用したのが池井戸潤さんが書きベストセラーとなり、TVドラマで大ヒットした「下町ロケット」の中で、主人公 阿部寛 扮する“佃航平”の言葉で、『挑戦の終わりは新たな挑戦の始まり』がその元となっていました。挑戦を選んだ理由を、私は、安倍首相 2020年の東京五輪・パラリンピックや自身が立ち上げた「一億総活躍社会」の達成に向けてのスローガンだと感じました。

1月3日の読売新聞の一面下のコラムでは、“さ”の文字を「か」に替える”ことをすすめていました。何をするにも遅すぎることはない、「今さら」と思うのをやめて「今から」やればいいのですよと。

例えば、私は小学校の頃からずっと新年の抱負を書いてきたけれど、書くときだけは考えて次の日には忘れていた。だから「今さら」そんなもの書いたってしょうがないとか。また、僕は社会科が苦手！だから頑張ったって成績は伸びないしテストの点も上がらない。どうせ僕の頭は悪いのだから……。これは後ろ向きの生き方・考え方です。今までの自分が何かとうまくできない理由を他人やほかのせいになっているのでしょうか。前向きに生きましょう！後ろ向きでは、結果が変わることはありません。前を向き小さな一歩を繰り返していれば、42.195 km走るフルマラソンではどんなランナーにもゴールは必ず見えてきます。やる気になった「今」、そう「今こそ」がスタートが切れる時です。そして3年生には「今なら」の言葉を付け加えたいと思います。

「今ならまだ間に合う」 40年も前の話になりますが、私が高校3年で、現役での大学受験の時でした。当時、受験勉強の一環で、(流行の勉強方法?!)文化放送の『大学受験ラジオ講座』を必死に聞いて、テキストを見ながら勉強をしていました。これが私が一番苦手だった数学の講義をしていた佐藤恒男先生のこの言葉です。私なりに一生懸命に勉強していたのですが、一向に点数・偏差値は上がらずに志望大学の合格圏内にはほど遠い状況でした。そんな時に講義の初めや終わりにこの一言を言葉に力を込め熱く語り、落ち込む私に頑張る勇気をくれました。当時“落ちこぼれ”に近かった私は何度助けられたかわかりません。3年生諸君！「今なら」、「今これから」頑張れば3月2日の県公立高校入試学力検査には間に合うよ！ただ、漫然と参考書を読み、手当たり次第問題集をこなすのではなく、不得意教科は目標点を決め、一番効果が出やすい所から繰り返し練習する もしくは 得意教科の点数を伸ばすために、応用問題を繰り返し解き、さらに10～20点のアップを目指す。県公立高校の入試問題には出題傾向があります。成績アップ作戦立案が難しければ、先生方へ相談してください。

では、一番短い3学期ですが、各学年共に行事が続きます。それぞれが立てた目標達成を目指し、前向きに「今から」挑戦していきましょう。



第 11 号
1月15日(金)



1月22日 3年生 私立高校受験中心日

3年生の受験シーズンが本格的に始まります。埼玉県内の私立高校は、1月22・23日を中心日として入学試験が県内各地で行われていきます。いよいよ受験シーズンのスタートです！頑張れ3年生！

2月6日(土)1・2年生授業参観を行います！

1年・2年生対象の授業参観を、来月の第1週、2月6日(土)に実施します。大変お忙しい時期かと思いますが、お子様の進学・進級以来、10ヶ月間の成長した姿をご覧いただきたいと思います。ぜひ授業参観にお出かけください。宜しく願いいたします。

1月14日・15日 1年生スキー教室へ

1月、14・15日の2日間1年生は群馬県嬬恋高原でスキー教室を実施しました。2日間とも晴天に恵まれ、多くの生徒がボーゲンで滑れるようになるなど、実り多きスキー教室となりました。

